

D型放熱器弁は各種放熱器の入口に設け、蒸気又は温水の量を加減する放熱器弁として広く賞用されています。また、ファンコイルユニット用入口弁及び出口弁としても最適です。



アングル形



ストレート形

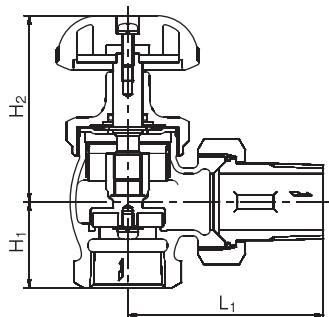
■ 特徴

- ダイヤフラムパッキレス構造であり更にOリングで二重のシールをしてありますので、パッキング構造の弁に発生しがちな漏洩、摩滅などの心配は全くありません。
- 故障もなく、したがって、維持費等はほとんど無視してよいぐらいの耐久力があり、優れた働きを持続します。
- 簡単かつ堅ろうに作られており、それでいて容易に作動し調節が楽です。すなわちハンドル1回転以内の操作で調節することができます。
- 弁体には、耐熱性合成ゴムを使用しておりますので、弁漏れがなく、しかも長期の使用に耐えます。
- 蒸気用だけでなく冷温水用にも使用できます。

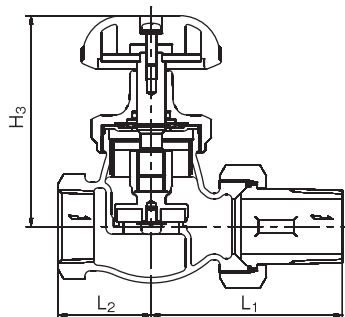
■ 仕様

流体	蒸気	温水
最高使用圧力	0.4MPa	1MPa
最高使用温度	飽和温度	150℃
呼び径	15~32	
材料	弁箱	青銅、クロムメッキ
	弁体	耐熱性合成ゴム
	弁棒	高力黄銅
	ハンドル	合成樹脂
管接続	入口側	ねじ込み形
	出口側	ユニオン

■ 構造・寸法



アングル形



ストレート形

(mm, kg)

呼び径	アングル形				ストレート形			
	L ₁	H ₁	H ₂	質量	L ₁	L ₂	H ₃	質量
15	65	28	80	0.6	65	35	87	0.62
20	75	33	80	0.75	75	38	90	0.75
25	86	38	84	1.1	86	42	97	1.8
32	102	44	96	1.9	102	52	112	2